

## Press Release

2025 年 12 月 12 日

# 日機装、Clean Energy 社と協力し Riverside Transit Agency 向け水素ステーションを開発

日機装株式会社（以下「日機装」）は、連結子会社グループである Clean Energy & Industrial Gases グループ（以下「CE&IG グループ」）が、Clean Energy Fuels Corp（以下「Clean Energy 社」）と、カリフォルニア州の Riverside Transit Agency（以下「RTA」）向けに建設予定の液化水素ステーションに必要な機器と制御システムを供給する契約を締結したことをお知らせします。同ステーションは 2026 年夏に稼働開始予定です。

Clean Energy 社は、RTA 向けに最新鋭の水素ステーションを設計・建設する契約を獲得しており、CE&IG グループは、このプロジェクトにおいて、ポンプや気化器に加え、プライオリティパネル、ディスペンサー、制御・安全システムを供給するパートナーとして選定されました。

また、CE&IG グループは、液化水素の輸送・取り扱いにおいて最も大きな技術的課題の一つであるボイルオフガス※を低減するため、ボイルオフガス圧縮機および液化水素オフロードポンプも提供します。

リバーサイドに建設される専用ステーションは、RTA が新たに導入した 40 フィートの FC（水素燃料電池）バスの運用を可能にし、低炭素・ゼロエミッション車両への移行の第一歩となります。RTA は今後 10 年間で FC バスを 100 台以上に増やす計画であり、この目標達成にはステーションの 24 時間稼働が不可欠です。

今回の水素ステーション建設は、CE&IG グループが今年の夏に発表した、WestAir 向けにカリフォルニア州ロングビーチでボイルオフガス損失をほぼゼロに抑える設計のハイブリッド水素ステーションを建設する計画に続くものです。

### <CE&IG グループ Fueling Solutions 部門プレジデント Mike Mackey のコメント>

「CE&IG グループは 1998 年からカリフォルニア州の公共交通向けに低炭素の代替燃料ステーションを建設しており、天然ガスから始まり、2021 年には水素が加わりました。当社は、バス車両全体を稼働させるために必要な液化水素の量を管理できる極低温技術を有する、業界で最初かつ数少ない企業の一つです。CE&IG グループは絶えず革新を続けており、ボイルオフガス管理において業界をリードすることで、水素の利用可能性を高め、コスト削減を実現します。」

※ボイルオフガス：水素などの極低温の液体を輸送・貯蔵する際、外部からの熱がタンクに伝わることで液体が気化して発生するガスのこと

CE & IG グループについて (URL: <https://www.nikkisoceig.com/>)

日機装の連結子会社グループである CE & IG グループは、世界中で極低温機器・ソリューションを提供するリーディングカンパニーです。低炭素エネルギーや産業ガスに対する市場の変化に対応し、革新的な製品と協働型のソリューションでニーズに応えています。グループ全体で 20 カ国以上に拠点を持ち、1,800 名以上の従業員を擁しています。

<日機装 会社概要>

会社名： 日機装株式会社  
本社所在地： 東京都渋谷区恵比寿 4 丁目 20 番 3 号恵比寿ガーデンプレイスタワー22 階  
創業： 1953 年 12 月 26 日  
代表者： 代表取締役 社長執行役員 加藤 孝一  
事業内容： 産業用特殊ポンプ・システム、医療機器、航空機部品等の製造・販売  
URL: <https://www.nikkiso.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

日機装株式会社 コーポレート本部 経営企画部 広報グループ  
TEL : 03-3443-3717 E-mail : [nikkiso-pr@nikkiso.co.jp](mailto:nikkiso-pr@nikkiso.co.jp)